



宇部市立上宇部小学校
学校だより 6月号
令和7年6月2日発行

すてきな子どもたち！！

校長 神田橋 芳幸

新年度がスタートして2ヶ月が経ちました。みんなでどきどき、ワクワクしながら迎えた始業式、入学式は、だいぶ前の出来事のように感じます。4月号でもお伝えしましたが、私は中学校籍の教員ですので、小学生と日々学校生活を送るのは、上宇部小学校が初めてです。そんな私が、この2ヶ月間、心底実感するのは、子どもたちの **①素直さ ②言動の素晴らしさ** です。

【①について】

「子どもってこんなに素直なんだ～」と実感する日々です。詳細をお伝えするときがありませんが、最近、目にする光景の一例が以下です。

- 授業の中で、先生からの問いかけに対して、しっかり受け答えすること
- みまもり活動をしている地域の方に、「あい手に伝えるあいさつ」をしっかりする子どもたち…
…校舎を巡回していると、「校長先生こんにちは～」と声をかけてくる子どもたち
- 昼休みや中間タイムで、友だちと本当に楽しそうに遊んだり、会話をしたりする子どもたち
- 体育や学年活動等、みんなで活動したり、レクリエーションをしたりしていると、友だちを一所懸命に応援する子どもたち

【②について】

私が中学校で勤務している時に見ていた中学1年生は、一番下の学年で、「上級生からサポートしてもらったり、指示してもらったりされる学年……」という感覚でした。しかし、上宇部小にきて、その感覚は、完全にずれていることを実感しました。「小学生でも、こんなことまでできるんだ～」と感心される日々です。最近目にした一例は以下です。

- 全校が集まって行う集会を、子どもたちだけで運営し、楽しい集会にしていた。当日までの準備は、実行委員会、学年、学級のリーダーが中心となっていた。
- 登校中に、忘れ物をして困って立ち止まっていた低学年の子に、上の学年の子がやさしく声をかけ、学校まで一緒に登校していた。
- 縦割り班活動で、やさしくかつ、しっかりと上の学年の子どもたちが、下の学年の子どもたちにサポートしていた。
- 職員室前で健康観察の提出方法を間違えていた1年生を目にした2年生が、1年生に声をかけ保健室まで一緒に行って、提出方法を説明していた。

ともに生活することで感じる、子どもたちの素直さや言動の素晴らしさがあります。もしかしたら地域や家庭では、なかなか見せない、子どもたちの素敵な一面なのかもしれません。

ぜひ、学校での素敵な子どもたちを、学校にお越しになり見ていただければと思います。学校支援や、行事、参観日など、お越しいただく機会は、たくさんあります。上宇部の子どもたちは素敵です。



